

想定訓練②「切断機による指の切断 止血 切断部の処理」

担当：上代課長 被災者：広野さん

- ・安全確認（切断機・設備の電源停止 周囲の危険除去）
- ・切断部の確認
- ・止血 少量時 多量時（ガーゼ・タオル・ベルト・PPバンド）
- ・切断部の処理（ビニール袋・アルコール）
- ・救急車の要請 または 病院搬送（電話の指示）

手当の指示・連絡の指示 ①救急車の有無 ②社長への報告



・感染予防のために
手袋代用品としてビニール袋を使用



切断部位を清潔な布などで包み、保冷剤などで低温に保ち
医療機関へ一緒に送ります。



・止血は、少量であれば、
出血部を圧迫します。

・出血が多量の場合は
左の写真のようにタオル・棒状の物を
使用し、手足の根元を軽く締め上げます。
*神経圧迫の恐れがあります。訓練を
受けた方が対応してください。



PPバンド
ベルト
などでも試してみました。

